

生活環境

1. 自治会・町内会

〈区内の連合町内会〉～166の自治会と9の連合町内会～



〈連合別自治会町内会数〉

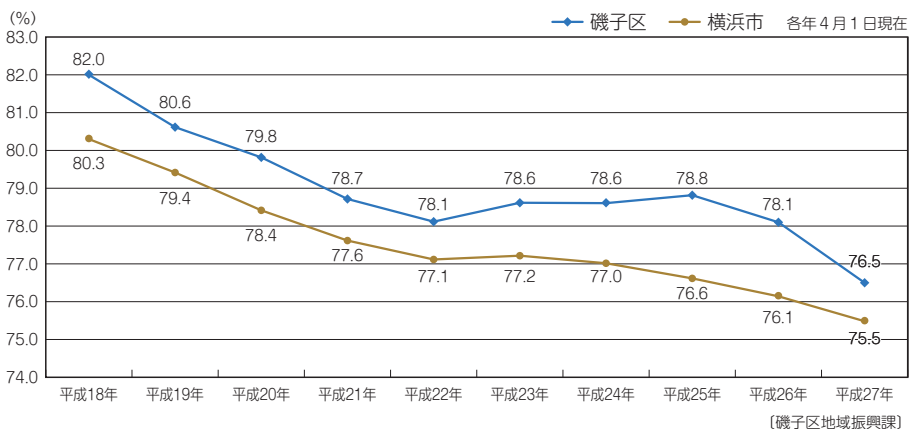
(平成 28 年 7 月 1 日現在)

	連合会、連合町内会名	加入自治会町内会数		連合会、連合町内会名	加入自治会町内会数
①	根岸地区連合町内会	12	⑥	屏風ヶ浦地区連合町内会	21
②	滝頭地区連合町内会	11	⑦	杉田地区連合町内会	17
③	岡村地区連合町内会	7	⑧	上笹下連合自治町内会	12
④	磯子地区連合町内会	16	⑨	洋光台連合自治町内会	17
⑤	汐見台自治会連合会	45		連合町内会未加入	8
				計	166

(磯子区地域振興課)

〈自治会町内会加入率〉

磯子区の自治会町内会加入率は、ここ数年横ばいで推移していましたが、やや下降傾向にあります。今後もより一層の加入率向上が求められているところです。



コラム1

自治会町内会の加入のご案内

磯子区には166（平成28年7月現在）の自治会町内会があります。日頃から地域の方との交流を深め、住みやすい地域づくりのためにも自治会町内会に加入しましょう。

例えばこのような活動をしています。

- 身近な情報をいち早く提供：生活に密着した地域情報を回覧やポスターなどでお知らせする他、行政の広報紙などを配付しています。
- 楽しい行事やイベントの開催：盆踊りや運動会などのレクリエーションの他、子供会活動の支援や社会福祉協議会などと協力して敬老会なども開いています。
- 地域の安全のための活動：防犯パトロールや交通安全対策を行っています。また夜道の暗い場所に防犯灯を設置し、維持管理しています。
- 災害に強いまちづくり：日頃から防災訓練を行い、災害発生時には避難所の運営や水・非常食の備蓄管理や要援護者の支援活動などの防災・減災に備えています。
- きれいなまちづくり：公園の草取りや地域施設・ごみ集積所の清掃などまちの美化をすすめるとともに、資源物の集団回収などゴミの減量化活動にも関わっています。

磯子区の自治会町内会のホームページがリニューアルしました。

自治会町内会の活動などを紹介しています。是非、ご覧ください！

磯子 町内会

検索

で検索！ [磯子区連合町内会会長会ホームページ](#) をクリック！

【加入にあたってのお問合せ先】

磯子区連合町内会会長会事務局（磯子区役所地域振興課内）
電話 750 - 2391 / F A X 750 - 2534

商店街振興

磯子区商店街連合会加盟商店街は、15 商店街であり、377 店舗からなっています。商店街は身近なお買物の場であるとともに、イベントの開催や防犯パトロール、街路灯の点灯など安心・安全な地域づくりに貢献しています。

〈商店街数と店舗数（磯子区）〉

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
商店街数	14	14	14	15	15
店舗数	405	392	384	379	377



◆磯子区で活動する主な団体（磯子区委嘱委員等一覧）

委員名称	主な任務	任期	人数
スポーツ推進委員	地域のスポーツ活動推進のために、自治会町内会や地区連合町内会等と連携して、歩け歩け大会や健民祭など様々な事業を実施。その他に、世界トライアスロンシリーズ横浜大会など市内で行われる国際大会への協力等を実施。	2年	133人
青少年指導員	地域の青少年の健全な育成のために地域環境健全化の推進や、地域交流促進のためのイベントを開催するほか、自治会町内会や地区連合町内会等と連携して様々な事業を実施。	2年	142人
消費生活推進員	消費生活に関する正しい知識とトラブル時に対応できる能力「消費者力」を身に付け、その知識を、啓発講座の開催や情報誌の発行・パネル展の開催などを通じて地域へ普及。	2年	93人
環境事業推進委員	ごみ集積場所での分別排出及びごみ出しのマナーの実践やイベント等での啓発活動、清掃活動の推進等。3R（リデュース・リユース・リサイクル）活動を中心とした環境行動の実践・啓発活動や研修会への参加。 区役所、自治会・町内会と連携した、不法投棄やポイ捨て防止等、町の美化にかかわる取組や地域への情報提供。	2年	166人
民生委員・児童委員、主任児童委員	地域福祉の担い手として高齢者や障害のある方の安否確認や見守り、子どもたちへの声かけ等を実施。支援を必要とする住民と行政や専門機関（地域ケアプラザなど）をつなぐパイプ役として活動。 主任児童委員は児童福祉に関する事項を専門的に担当。	3年	221人※
保健活動推進員	地域の健康づくりの推進役として、区民への健康情報の提供、体力測定、体操教室、ウォーキングイベント等を実施。	2年	199人
消防団員	火災を予防、警戒及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害に因る被害の軽減活動。	満70歳まで	301人
保護司	犯罪をした者及び非行のある少年の改善更生を助け又は犯罪の予防を図るための啓発及び宣伝の活動等。	委嘱日から2年	29人
更生保護女性会会員	女性の立場から明るい社会の建設を期し、更生保護事業の推進への協力や地域の浄化と防犯思想の普及徹底に努め、社会の平和とその福祉の増進活動。	随時登録	60人
赤十字奉仕団員	災害時の救護活動や献血・救急法の普及訓練活動、地域の防災訓練や健民祭等の救護班としての協力等。	随時登録	358人

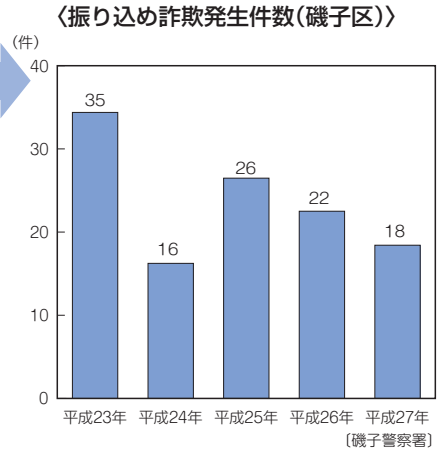
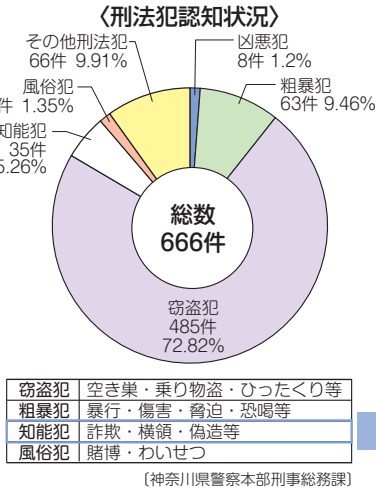
平成28年4月1日時点

※民生委員は欠員補充後の平成28年7月1日時点の人数掲載

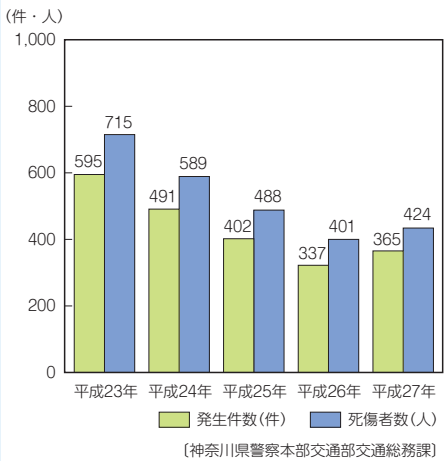
2. 安心・安全 ～振り込め詐欺被害が引き続き発生しています～

磯子区の平成 27 年の刑法犯認知件数は 666 件と、平成 26 年の 761 件と比べると大幅に減少しました。しかしながら、振り込め詐欺被害は引き続き発生しており、18 件、約 4,000 万円となっています。また、平成 28 年 1 月から 6 月までの振り込め詐欺被害は、14 件、約 2,800 万円となっています。

交通事故発生件数および死傷者数は平成 26 年度に比べて若干増加しており、放置自転車等台数は平成 25 年から増加傾向にあります。

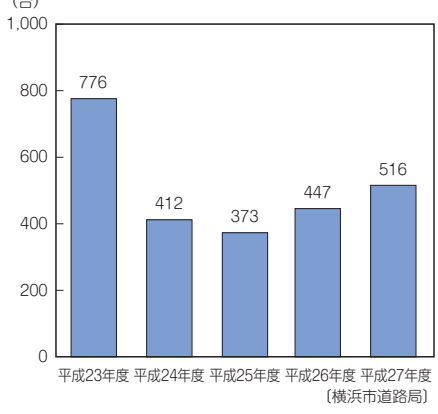


〈交通事故発生件数(磯子区)〉



〈放置自転車等台数

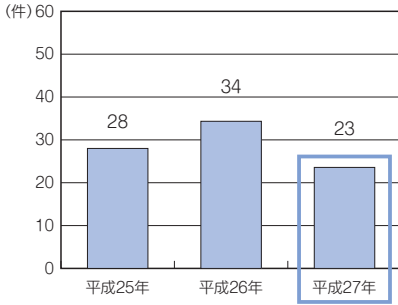
(50cc以上のオートバイ含む)(磯子区)〉



3. 火災救急・地域防災

〈火災発生件数及び概況〉～火災予防にご協力を！～

平成27年中の火災発生件数は、前年と比較して11件減少し、火災による死者の発生もありませんでした。



		25年	26年	27年
火災	合計	28	34	23
	建物火災	16	25	15
	林野火災	—	—	—
	車両火災	3	2	4
	その他火災	9	7	4
焼損面積 (㎡)		261	235	337
死者 (人)		1	3	—
負傷者 (人)		9	8	3
主な出火原因 (件数)	たばこ (6)	放火 (7)	電気関係 (5)	
	放火 (5)	こんろ (6)	たばこ (2)	
	食用油 (1)	たばこ (2)	こんろ (2)	

※放火の数値は「放火の疑い」も含まれます。【磯子消防署】

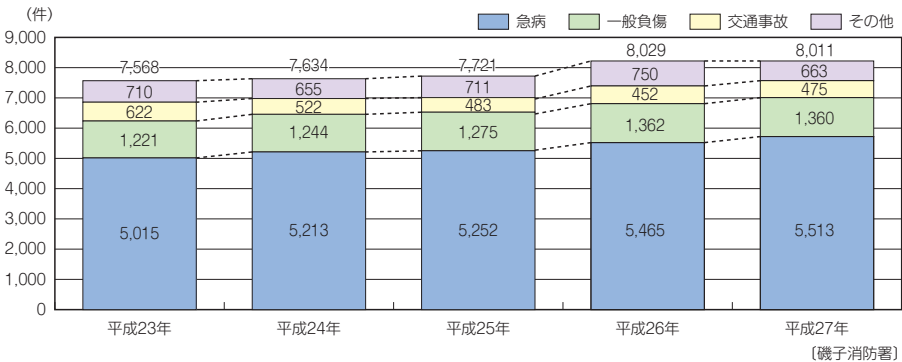
火災の原因としては、住宅などの建物内の電気機器や配線等からの出火による火災が5件。「たばこ」・「こんろ」による火災が2件となっています。

27年度は洋光台連合自治町会が6月10日、上笹下連合自治町会および屏風ヶ浦地区連合町会が11月17日に1年間連続無火災で表彰されています。火災のない街をみんなでつくっていきましょう！

また、消防団は地域における防災の中核を担うリーダーとして、防災訓練や応急手当の指導など、火災出動以外にも活躍しています。随時募集していますので、消防団について知りたい、入団したい方は磯子消防署 (753-0119) までお問い合わせください。



〈救急出場件数及び出場内容内訳〉～平成20年から6年連続で増加～



磯子区内の救急件数は、昨年はやや減少しましたが、市域では年々増加傾向にあり、高齢化社会の進展などによる増加は、今後も継続していくことが予想されます。

重症の方々の搬送を優先できるような、救急車の適正利用について、ご理解とご協力をお願いします。

磯子区 安全・安心メール (isogo-safety)

～磯子区内の犯罪発生情報などを配信しています！～

磯子区では、磯子警察署と連携し、区内で発生した空き巣やひったくり、振り込め詐欺などの犯罪発生情報や防犯に関する情報を携帯電話・パソコンにメールで配信するサービスを提供しています！

インターネットや携帯電話の電子メールアドレスを持っている方なら、どなたでも利用できます。利用料は無料です。(ただし、メール受信料は利用者負担となります)

地域の皆様で情報を共有いただくなど、日ごろの防犯活動にぜひご活用ください。

○ご利用方法 (メールアドレスの登録方法)

次のいずれかの方法により、磯子区安全・安心メールを受け取るメールアドレスをご登録ください。(いつでも登録解除できます)

●横浜市ホームページより登録

< 磯子区安全・安心メール (isogo-safety) >

<http://ml.city.yokohama.jp/mailman/listinfo/isogo-safety>

<input type="text" value="isogo-safety"/>	<input type="button" value="検索"/>
---	-----------------------------------

●メールを送信いただくことにより登録 (下の2次元バーコードで簡単に登録できます！)

(1) 送信先 isogo-safety-request@ml.city.yokohama.jp

件名 subscribe でメールを送信

※受信できるアドレスを指定している場合、isogo-safety-request@ml.city.yokohama.jpからのメールを受信できるように設定しておいてください。

(2) 件名「confirm OOOO (半角英数の文字)」というメールが届きます。内容を御確認の上、登録方法に従って登録してください。



【お問合せ先】
 磯子区役所地域振興課
 施設利用推進担当 (防犯担当)
 電話 750-2393
 FAX 750-2534

〈地域防災拠点〉～区内21か所を指定～

災害によって自宅が全壊等で戻れなくなった場合などに一定期間避難生活を送る場所で、食料・資機材が備蓄されており、情報受伝達の拠点ともなります。

地域防災拠点一覧	住 所	地域防災拠点一覧	住 所
① 根岸小学校	西町2-46	⑫ 汐見台小学校	汐見台3-6
② 根岸中学校	西町17-13	⑬ 森中学校	森5-22-1
③ 滝頭小学校	丸山2-25-1	⑭ 杉田小学校	杉田1-8-1
④ 岡村小学校	岡村4-7-1	⑮ 梅林小学校	杉田5-13-1
⑤ 磯子小学校	久木町11-1	⑯ 浜中学校	杉田3-30-11
⑥ 岡村中学校	岡村1-14-1	⑰ さわの里小学校	上中里町548
⑦ 山王台小学校	磯子5-2-1	⑱ 洋光台第一小学校	洋光台1-4-1
⑧ 浜小学校	磯子台23-1	⑲ 洋光台第二小学校	洋光台4-15-1
⑨ 汐見台中学校	汐見台1-2-1	⑳ 洋光台第三小学校	洋光台2-4-1
⑩ 森東小学校	森1-4	㉑ 洋光台第四小学校	洋光台6-6-1
★ 磯子工業高校(津波代替施設)	森5-24-1	㉒ 小田小学校	金沢区富岡西1-69-1
⑪ 屏風浦小学校	森3-11-1		

〈広域避難場所〉

広域避難場所は、地震による火災が多発し、延焼拡大した場合、熱や煙から生命・身体を守るために一時的に避難する場所で、磯子区内では7か所が指定されています。

※⑧～⑪は区外近隣の広域避難場所

No.	広域避難場所	No.	広域避難場所
①	根岸住宅地区	⑦	坪呑公園
②	汐見台団地及び久良岐公園一帯	⑧	根岸森林公園
③	洋光台北団地	⑨	日野公園墓地及び日野中央公園一帯
④	洋光台中央・南団地	⑩	港南台団地一帯
⑤	磯子カンツリークラブ一帯	⑪	能見台北公園一帯
⑥	岡村公園		

〈津波警報伝達システム〉

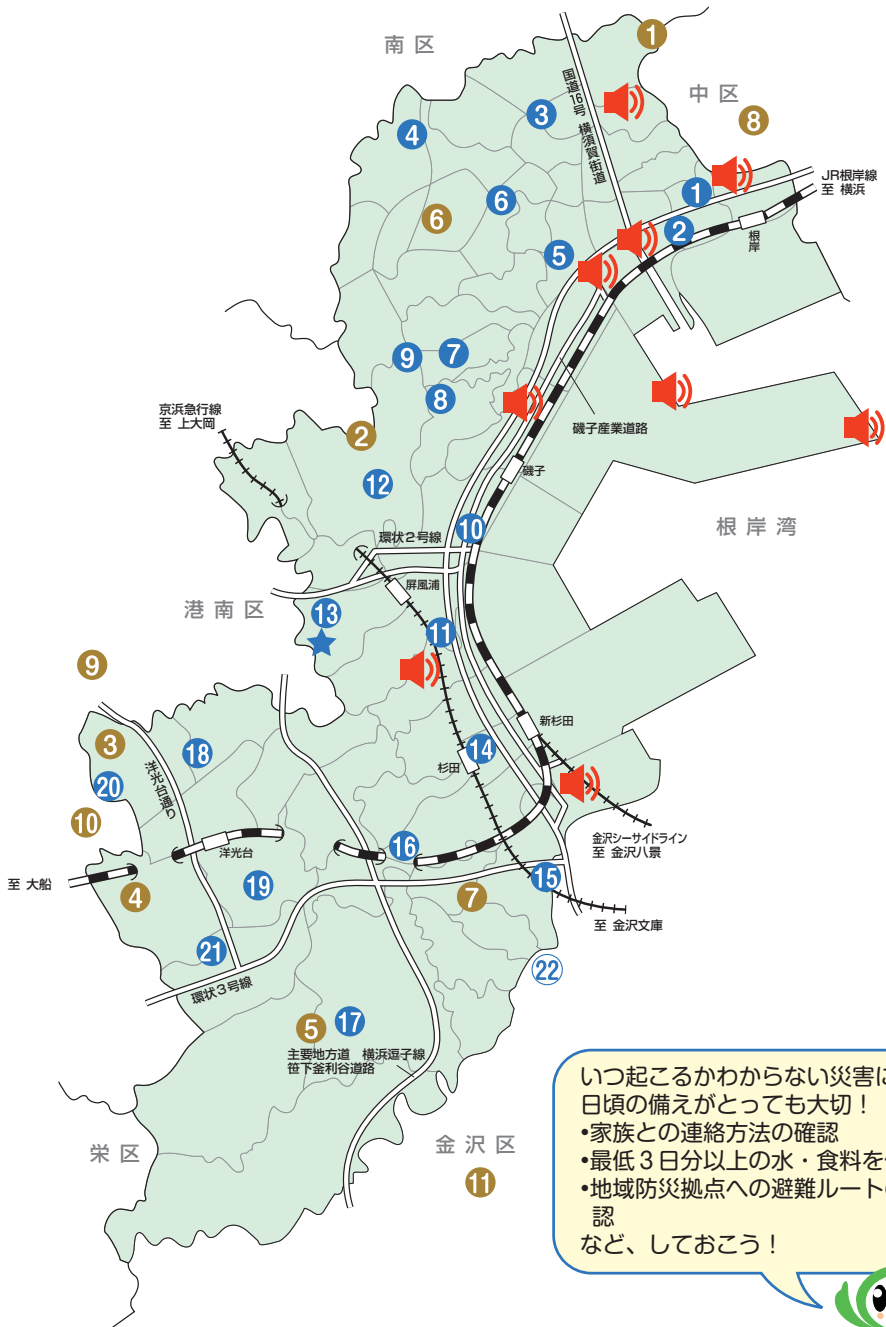
大地震による津波発生が予想される場合に、屋外スピーカーを使って避難を呼びかける設備です。磯子区内では9か所設置されています。

〈防災情報Eメール〉

◆横浜市では、地震震度情報、気象警報・注意報等を始めとする防災情報をEメールで配信するサービスを行っています。このサービスを携帯電話等で活用することにより、防災情報をいち早く入手することができます。

【配信登録先】

<http://www.bousai-mail.jp/yokohama/>



いつ起こるか分からない災害には、
 日頃の備えがとっても大切！

- 家族との連絡方法の確認
- 最低3日以上の水・食料を備蓄
- 地域防災拠点への避難ルートを確認

など、しておこう！



4. 公園・道路

〈区内の主な公園〉 ～緑あふれる区民のオアシス、公園は区内 118 か所に～



区内には118の公園や緑地(合計43.8ha)があって区民のオアシスとして利用されているよ。



〈磯子区の公園数・面積の内訳〉

	数	面積 (ha)
街区公園	104	16.4
近隣公園	6	9.5
地区公園	3	13.0
歴史公園	1	0.6
広場公園	1	0.1
都市緑地	3	4.2
合計	118	43.8

平成 28 年 7 月 5 日現在

注) 久良岐公園の所在地は港南区になります。

資料：緑被分布図
横浜市第 10 次緑地環境診断調査 (平成 26 年度)

横浜市では、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、平成 21 年から「横浜みどり税」を導入し、様々な施策に取り組んでいます。(みどりアップ計画)

〈整備促進路線（狭あい道路拡幅整備事業）整備率（区別）〉

磯子区内では「狭あい道路」が多く、人や車の通行時に問題があるだけでなく、地震や火災などの災害時の消防、救急活動にも支障をきたすこともあります。本市では生活道路や通り抜けのできる道路などを対象に、地域の安全性や利便性を考慮した道路ネットワークが形成されるよう「整備促進路線」を指定し、市民の方々のご協力の元に狭あい道路を拡幅整備して災害に強いまちづくりを進めます。

平成 27 年度は新たに 337m の狭あい道路が整備されました。

〈整備促進路線の区別指定距離及び整備距離〉

区	整備促進路線 指定距離 (km)	～27年度 整備延長累計 (km)	整備率
鶴見区	32.4	10.0	15.4%
神奈川区	31.9	8.8	13.8%
西区	13.1	4.6	17.6%
中区	17.9	5.0	13.9%
南区	27.9	9.1	16.3%
港南区	17.4	3.8	11.0%
保土ヶ谷区	42.0	12.9	15.3%
旭区	62.2	24.9	20.0%
磯子区	23.0	7.3	15.9%
金沢区	25.2	9.8	19.4%
港北区	41.2	12.1	14.7%
緑区	25.2	10.0	19.8%
青葉区	5.7	1.9	16.8%
都筑区	17.8	3.6	10.1%
戸塚区	34.0	8.3	12.2%
栄区	19.0	5.9	15.5%
泉区	34.7	11.3	16.2%
瀬谷区	34.7	14.6	21.1%
合計	505.4	163.9	16.2%

平成 27 年度末現在

※整備延長累計は道路の両側を行った場合、両側の距離を合計したものとなっています。

事業の主な内容

- ◆整備支障物件・擁壁の除去・移設に要する費用の助成
- ◆市による公道に面する整備用地の舗装・管理

「狭あい道路」とは
道幅が 4 m に満たない道路の
ことを言うんだよ



コラム4 健康わくわくみちづくり事業について

磯子土木事務所では、ご高齢の方や障害のある方が安心して外出できる環境整備を目的として、平成 18 年から 27 年度にかけて『おやすみベンチ』を設置し、現在では区内 63 箇所となりました。

「外出すること」「歩くこと」により健康寿命の延伸に役立てていただきたいという願いから、28 年度からは「健康わくわくみちづくり事業」として、「歩くことが楽しくなる道」の整備を進めます。

背伸ばしベンチや案内板などを設置した「おさんぽルート」を設定して、区民の皆様が誘い合ってお出掛けいただけるような公共空間づくりに努めます。



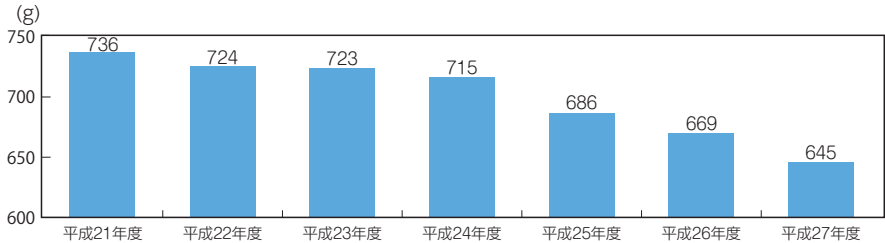
※背伸ばしベンチ(イメージ)

【お問合せ】 電話 761-0081
磯子土木事務所 FAX 753-3267

5. ごみと資源物 ～区民の皆さまの協力で5年連続で減少～

平成23年度1月に策定した「ヨコハマ3R夢プラン」では、ごみと資源（古紙、プラ、缶等）の総量の削減を目標としています。平成27年度の磯子区のごみと資源の総量の削減率（平成21年度比）は▲10.7%でした。

〈1人1日当たりのごみと資源の総排出量の推移〉



磯子区では、区民、事業者、行政が一体となって環境行動を促進するため、様々な普及啓発活動を促進しています。平成28年度目標は、1人1日当たりの家庭系ごみの排出総量を平成27年度よりも7g削減した638グラムとなっています。

〈1人1日当たりのごみ総排出量の実績内訳と28年度の目標〉

(g)	燃やすごみ量	その他（資源物等）量	合計
平成27年度実績	416	229	645
平成28年度目標値	411	227	638
削減目標	▲5g	▲2g	▲7g

＜横浜市の目標＞「ヨコハマ3R夢プラン」

- ・平成21年度のごみと資源の総量を平成37年度までに10%以上削減
→第2期推進計画目標において平成29年度までに5%以上削減
- ・ごみ処理に伴う温室効果ガスを平成37年度までに50%以上削減（平成21年度比）
→第2期推進計画目標において平成29年度までに25%以上削減

コラム5 3R夢戦隊磯子マモルンジャー

磯子区の青い海、青い空、たくさんの緑を守るため生まれたヒーローです。脱温暖化とヨコハマ3R夢プランを推進する使命を果たすため日々磯子区内を駆け回っています！

磯子マモルンジャーの特技は、「いそごエコ体操」を踊ることです！「いそごエコ体操」を通じて、磯子区内の皆さんに、エコな取組を伝えています。

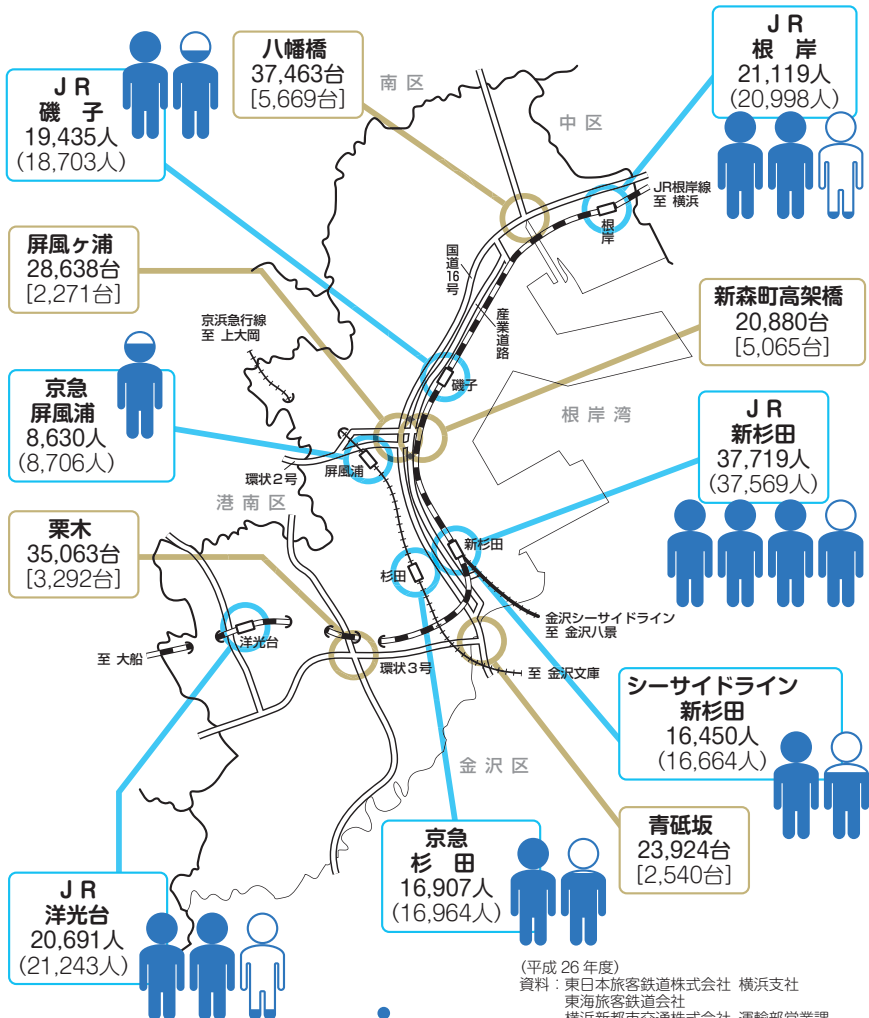


6. 鉄道・道路交通

磯子区内にはJR線が4駅、京急線が2駅、金沢シーサイドラインが1駅あり、JR新杉田駅の乗車数が最大になっています。また平成26年度の日あたりの乗車人員は、前年度と比べても大きな差はでていません。※()内の数字は平成25年度の乗車数です。

主要道路の交通量は八幡橋の交差点が最も多く、次いで栗木の交差点となっています。通行車種別では、トラックなど大型車の割合が最も高いのは新森町高架橋の交差点、乗用車などの小型車の割合が高いのは栗木の交差点となっています。※[]内の数字は通行者数に占める大型車の台数です。

〔区内駅別乗車人員（一日あたり平均）及び主要道路の交通量（平日7:00～19:00）〕



※交通量は平日7:00～19:00の12時間での数値

7. 生活衛生

地域防災拠点エリア別の畜犬登録数

(平成 27 年度末)

地域防災拠点	登録概数	地域防災拠点	登録概数
01 根岸小学校	380	12 汐見台小学校	260
02 根岸中学校	160	13 森中学校	400
03 滝頭小学校	610	14 杉田小学校	280
04 岡村小学校	500	15 梅林小学校	320
05 磯子小学校	340	16 浜中学校	350
06 岡村中学校	360	17 さわの里小学校	370
07 山王台小学校	450	18 洋光台第一小学校	460
08 浜小学校	520	19 洋光台第二小学校	360
09 汐見台中学校	190	20 洋光台第三小学校	170
10 森東小学校	260	21 洋光台第四小学校	320
11 屏風浦小学校	170	22 小田小学校	430
		合計	7,660

※地域防災拠点の場所は P24 の地図を参照。

コラム6 考えよう！災害時のペット対策

災害はいつ起こるかわかりません。大規模災害発生時には、ペットとの地域防災拠点への同行避難が必要になる場合があります。日ごろからペットの防災について心構えと備えをしておくことが大切です。

1. 日ごろからの備え

- ペットフード（5日分）や飼育ケージなどの用意は基本的に飼い主の責任です。ペット手帳などペットの情報がわかるものも準備しておきましょう。
- 災害時、万が一ペットと離ればなれになったときのために、鑑札や狂犬病注射済票（犬）、迷子札、マイクロチップの装着など飼い主の明示を徹底しましょう。
- 地域防災拠点では多くはケージ飼育のため、ケージ訓練や基本的なしつけ（マテ・フセ）、ワクチンや、狂犬病予防接種、ダニ・ノミの駆除など日頃から健康管理もしておきましょう。
- 緊急時に親戚や知人、動物病院など、一時的でも動物を預かってくれる場所を確保しておくことも一つの方法です。

2. 地域防災拠点では

- 避難してくる人の中には、動物が苦手な方や、アレルギーを持っている方もいます。そのため、地域防災拠点では原則的に人が優先されますが、ペットに関するルールは、地域防災拠点によって異なります。飼い主の責任のもと、ルールを守り、協力しあってペットを管理しましょう。
- 動物たちと一緒に住居スペース（体育館や教室など）に入るとは、原則としてできません。ただし、身体障害者補助犬（盲導犬、介助犬及び聴導犬）の同伴は可能です。

【お問合せ先】 磯子区役所生活衛生課 環境衛生係 総務課 庶務係（危機管理担当）
電話：750-2452 電話：750-2312
FAX：750-2548 FAX：750-2530